

鈴鹿市制施行 80 周年×鈴鹿サーキット開場 60 周年 特別企画展
「世界の SUZUKA へと導いた Honda パワー」について

1 趣旨

「モータースポーツのまち」として知られる本市も、市制施行当初から現在の姿があったわけではありません。本市が「モータースポーツのまち」へと成長していく過程で、1960（S35）年 本田技研工業(株)鈴鹿製作所の開業、1962（S37）年 鈴鹿サーキットの開場、1964 年 Honda F1 初参戦、1987 年 鈴鹿サーキットF1 日本グランプリ初開催など、成長歴史を振り返る中で、それらを抜きにしては語れない多くの節目やシーンがあります。

本市と鈴鹿サーキットが周年を迎える今年、往年の Honda F1 マシンが駆け抜けた時代を、その当時のエンジンとともに振り返ります。

2 内容

Honda F1 の活動期別のエンジンを展示することで、Honda、鈴鹿サーキット、鈴鹿市の成長軌跡を振り返り、10 月に開催される「F1 日本グランプリ」に向けた「F1 が開催されるまち・鈴鹿」を市内外に広く PR していく。

【展示するエンジン(予定)】 ※スペック情報は別紙

① 1968 年 Honda RA301E

【特徴】Honda F1 第1期(1964～1968)の最後を飾った3リッターエンジン。RA301 に搭載され、ジョン・サーティースがイタリア GP で Honda F1 初のポールポジションを獲得。

② 1988 年 Honda RA168E

【特徴】Honda F1 第2期(1983～1992)の最高成績を残したターボエンジン。マクラーレン MP4/4 とロータス 100T に搭載され、マクラーレンのA. セナとA. プロストにより全 16 戦中 15 勝、コンストラクターとドライバーの両タイトルを制覇した。

③ 2004 年 Honda RA004E

【特徴】Honda F1 第3期(2000～2008)で輝きを放った。B・A・R Honda 006 に搭載され、J. バトンと佐藤琢磨が常に上位争いを演じ、コンストラクター部門で2位となる。

3 展示場所

新名神高速道路 鈴鹿パーキングエリア(鈴鹿 PA) 地域資源 PR コーナー

4 展示期間(予定)

令和4年7月8日(金)～10月31日(月)

※搬入日時: 令和4年7月8日 14 時

5 実施主体

主催 鈴鹿市、中日本高速道路株式会社名古屋支社

協力 ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット、ホンダコレクションホール、
NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会